

高福第 5 5 5 号  
平成 28 年 10 月 20 日

高齢者施設及び指定介護保険事業所 管理者 各位

神奈川県保健福祉局福祉部介護サービス担当課長  
( 公 印 省 略 )

「ともに生きる社会かながわ憲章」の周知について（依頼）

本県の高齢福祉行政の推進につきましては、日頃から格別の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

県では、これまで、障害の有無にかかわらず、住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる「ともに生きる社会かながわ」の実現をめざして、取り組んできました。

しかし、7月26日、障害者支援施設である県立「津久井やまゆり園」において発生した大変痛ましい事件は、障害者に対する偏見や差別的思考から引き起こされたと伝えられ、多くの方々に、言いようもない衝撃と不安を与えました。

そこで、県では、このような事件が二度と繰り返されないよう、ともに生きる社会を実現するというメッセージを表明するため、次のとおり「ともに生きる社会かながわ憲章」を策定し、県議会で議決されたところです。

つきましては、趣旨を御理解いただくとともに、本憲章を施設・事業所等に掲示するなど、幅広い周知について御協力くださるようお願いいたします。

「ともに生きる社会かながわ憲章」

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f535463/>

知事メッセージ

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f535096/>

問い合わせ先

福祉施設グループ

中羽（045-210-1111 内線 4851）

保健・居住施設グループ

元西（045-210-1111 内線 4856）

在宅サービスグループ

島村（045-210-1111 内線 4840）